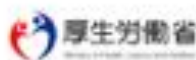


たばこ対策に関する国際シンポジウム
スモークフリー日本の
ビジョン実現のために

2016年7月30日
国際研究交流会館



たばこ対策に関する国際シンポジウム

スモークフリー日本のビジョン実現のために

共催： 世界保健機関 (WHO) 西太平洋地域事務局、厚生労働省、国立がん研究センター
日時： 2016年7月30日 (土曜日) 13:30~17:00
会場： 国際研究交流会館 3階会議場

13:00-13:30 開場

13:30-13:45 開会のごあいさつ
- 厚生労働省
- 国立がん研究センター
- WHO西太平洋地域事務局

13:45-14:15 基調講演： オーストラリア等のたばこ対策から日本は何を学ぶのか
Simon Chapman AO (シドニー大学 名誉教授)

14:15-14:30 日本の受動喫煙防止対策 – 進展と今後の課題 –
- 日本の受動喫煙対策について
中村正和 (公益財団法人地域医療振興協会 地域医療研究所ヘルスプロモーション研究センター長)
- 神奈川県受動喫煙防止条例について
鈴木慎一 (神奈川県 保健福祉局健康増進課長)

14:30-14:45 休憩

14:45-15:30 受動喫煙防止対策の海外における好事例
- ASEAN諸国の受動喫煙対策 Bungon Ritthiphakdee (Southeast Asia Tobacco Control Alliance • Director)
- 北京市の受動喫煙防止条例 Xiuyan Yu (Campaign for Tobacco Free Kids • Senior Legal Advisor)
- ロシアの受動喫煙防止法制化 Luminita Hayes (World Health Organization • Medical Officer)

15:30-15:45 休憩

15:45-16:45 受動喫煙防止対策の海外における好事例 (続)
- 韓国の受動喫煙防止法制化
Yumi Oh
(National Tobacco Control Center at the Korea Health Promotion Foundation • Division of Policy Governance • Deputy Director)
- ニューヨーク市の受動喫煙防止条例： 2003年から現在まで
Elizabeth Kilgore
(New York City Department of Health and Mental Hygiene • Bureau of Chronic Disease Prevention and Tobacco Control • Former Director for Communications)

16:45-17:00 閉会のごあいさつ
- WHO西太平洋地域事務局
- 厚生労働省

